

# 講演プログラム

第1日 (10月13日) 第1會場

○印講演者

時間	講演 番號	講演 題目	講演者 (敬稱略)
9:00~9:10		開會の辭	日本鐵鋼協會第42回講演大會 實行委員長 末廣幸次郎
9:10~10:00	1	物理化學的諸數値より見たる製鐵製鋼法	名古屋大學教授 理學博士 佐野 幸吉
10:10~11:10	2	TiO <sub>2</sub> を含む熔滓による微細化黒鉛鑄鐵に關する研究	京都大學教授 工學博士○澤村 宏
11:10~12:00	3	研究部會報告	京都大學化學研究所 津田 昌利 研究部會委員長
晝 食			
13:00~13:25	4	鹽基性平爐内に於ける加硫に對する燃料重油中の S の影響	東都製鋼 K. K. 技術部 ○茂木 洗助 同 同 船木 潔 同 同 小倉 貞一
13:30~13:55	5	大型平爐(C-gas-oil 混燒爐 150t) の燃爐管理について	八幡製鐵所製鋼部 工 相原滿壽美 同 同 工○下郷 良雄 同 同 秋山 數男
14:00~14:25	6	平爐に於ける爐床直し標準作業について	八幡製鐵所製鋼部 工 杉野 尊人
14:30~14:55	7	大型平爐(100 瓩)に於ける重油空氣比例自動製煉操業について (第1報)	八幡製鐵所製鋼部 工 阿部 重藏 同 同 ○小田 重德 同 同 城野清次郎
10 分 間 休 憩			
15:10~15:35	8	熔滓式發生爐の熱精算及び物質精算	神戸製鋼所 工○佐伯 修 同 同 吉井 由一 同 同 小谷 鷹雄
15:40~16:05	9	滓滓式發生爐の操業に就いて	神戸製鋼所 工○杉澤 英男 同 同 松浦 實 同 同 澤村 信幸
16:10~16:35	10	平爐内の燃焼及び傳熱に關する研究 (第1報) 侵入空氣と燃焼速度	八幡製鐵所技術研究所 工○瀨川 清 同 同 松尾 翠 同 同 堺 敏雄
16:40~17:05	11	取鍋用耐火煉瓦の鹽基性鋼滓による侵蝕に關する統計學的考察	K. K. 尼崎製鋼所 工 伊東 祐一 同 同 工○岩井 彦哉
17:10~17:35	12	造塊作業の研究 (第3報) (下注鑄込時に於ける二・三の現象)	K. K. 日本製鋼所室蘭製作所研究部 理博 前川 靜彌 同 同 ○小松 文彦 同 同 理 中川 義隆 同 同 會我 政雄

第1日 (10月13日) 第2會場

9:00~9:10	}	第1會場へ集合	
9:10~10:10			
10:10~11:10			
11:10~12:00			
晝 食			
13:00~13:25	13	CO 中における熔銑と SiO <sub>2</sub> -CaO-Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 系 鑄滓の平衡關係に就て	京都大學教授 澤村 宏 京都大學大学院特別研究生 ○澤村 淳
13:30~13:55	14	石灰を脱硫劑とせる硫黃含有量の特に低い銑鐵の製造法	名古屋大學教授 理博 佐野 幸吉 同 講師 工○坂尾 弘
14:00~14:25	15	炭素を飽和する熔鐵のマンガンによる脱硫平衡 (第2報) 珪素の影響について	名古屋大學教授 理博 佐野 幸吉 同 工學部 ○井上 道雄
14:30~14:55	16	燒結鑄物物理性の表示法に就いて	富士製鐵室蘭製鐵所 理 池野 輝夫 同 同 ○萩原 友郎
10 分 間 休 憩			
15:10~15:35	17	粒鐵製造用廻轉爐内張煉瓦の侵蝕に關する 2, 3 の實驗	東北大學助教授 工○高橋 愛和 同 工學部學生 門間 玄梧
15:40~16:05	18	熔鑄爐シャフト部煉瓦の變質に就て	日本鋼管川崎製鐵所技術研究所 工○佐々木 茂式 同 同 工 岩佐 宇一
16:10~16:35	19	木炭熔鑄爐に依るロール原料銑の製造について	帝國製鐵 K. K. 保本 保

16・40~17・05 20 電氣銑の窒素含有量について  
 17・10~17・35 21

愛知縣立起工業高等學校  
 名古屋大學教授

○柴田錄三郎  
 理博 佐野 幸吉

第1日 (10月13日) 第3會場

9・00~ 9・10  
 9・10~10・10  
 10・10~11・10  
 11・10~12・00

第1會場へ集合

晝 食

13・00~13・25	22	薄板壓延に於ける變形抵抗の測定	八幡製鐵所技術研究所	工 豐島 清二 ○坂本 九男 小田 悌五 塚田 俊一 工 村山 周治
13・30~13・55	23	冷間成形壓延機の孔型について——特に Channel 型の場合	科學研究所 同	工博 黒田 正夫 工○加藤 健三
14・00~14・25	24	「ダイヤモンド」孔型に於ける二、三の問題に就て	不二越鋼材工業 K. K. 富山製鋼所 同	開 光雄 ○吉田 亮英
14・30~14・55	25	スチーフェル・マンネスマン式穿孔機による製管法の研究 (第1報)	日本特殊鋼管 K. K. 同	工○井上 勝郎 加藤 信
10 分 間 休 憩				
15・10~15・35	26	スチーフェル・マンネスマン式穿孔機によるパイプの外面疵の發生と管材表面疵との關係に就て	日本特殊鋼管 K. K. 同	工 井上 勝郎 工○副島 恒夫
15・40~16・05	27	マンネスマン穿孔機に於ける壓延に就て	日本鋼管川崎製鐵所技術研究所 同 同 製管課	理○鈴木 鋼一 工 中村 清二 工 原 淳
16・10~16・35	28	マンネスマン穿孔機の變形に就て	日本鋼管川崎製鐵所製管課	工 原 淳
16・40~17・05	29	剪毛機用スパイラルカッタ及びアンダーブレードの熱處理の研究 (その1)	名古屋市工業研究所 同 同	工博 荒木 鶴雄 工博 中野 幸久 ○永田 重雄
17・10~17・35	30			

第1日 (10月13日) 第4會場

9・00~ 9・10  
 9・10~10・10  
 10・10~11・10  
 11・10~12・00

第1會場へ集合

晝 食

13・00~13・25	31	匍匐式に關する一考察	長崎製鋼 K. K.	河合 正吉
13・30~13・55	32	Timken 16-25-6 耐熱鋼の高温時効、結晶粒度に及ぼす固溶化處理の影響	東都製鋼 K. K.	工 淺野榮一郎
14・00~14・25	33	Timken 16-25-6 耐熱鋼のホット・コールド・ワーク及びコールドワーク後の焼戻と歪の變化との關係	東都製鋼 K. K.	工 淺野榮一郎
14・30~14・55	34	高炭素・高クロム系ダイス鋼に於ける炭素の影響について	日立製作所安來工場 同	工博○小柴 定雄 永島 祐雄
10 分 間 休 憩				
15・10~15・35	35	高速度鋼の恒温變態並に冷却變態について	神戸製鋼所研究部 同	理 高橋 孝吉 ○裏川 康一
15・40~16・05	36	高炭素鋼の Ms 點測定に就いて	東京工業大學教授 同 特研生	工博 岡本 正三 工○小高 良平
16・10~16・35	37	炭素鋼の焼戻機構について	名古屋大學教授 名古屋大學工學部	工博 武田 修三 理○岩間 義郎
16・40~17・05	38	含窒素特殊鋼に就いて (第3報)	北海道大學工學部	工 安藤 卓雄
17・10~17・35	39	殘留應力除去に關する二、三の實驗	K. K. 日本製鋼所室蘭製作所研究部	理 高沖 亮

第1日 (10月13日) 第5會場

9・00~ 9・10  
 9・10~10・10  
 10・10~11・10  
 11・10~12・00

第1會場へ集合

晝 食

13:00~13:05				
13:30~13:55	40	線材加熱爐均熱帯の爐床保護に就いて	富士製鐵所室蘭製鐵所 同 同	工○鶴田 一美 山本 傳 竹内 宏
14:00~14:25	41	鐵に固溶する炭素の活動係數に及ぼす銅の影響	名古屋大學教授 同 工學部大學院特研	理博 佐野 幸吉 工○吉田 泰三
14:30~14:55	42	酸化鐵の還元平衡圖に就いて	東北大學教授	工博 三本木 貢治

10 分 間 休 憩

15:10~15:35	43	Fe-Mn-CO-CO <sub>2</sub> 系の酸化還元平衡に就いて	東北大學教授 同 工學部金屬工學教室	工博 的場 幸雄 工○郡司 好喜
15:40~16:05	44	TiO <sub>2</sub> を含んだ鑄滓による微細化黒鉛鑄鐵の鋼塊鑄型への應用 (第1報)	京都大學教授 K. K. 神戸鑄鐵所 同 同	工博 澤村 宏 ○堀田 美之 澤田 清明 岡 輝男
16:10~16:35	45	TiO <sub>2</sub> を含んだ鑄滓による微細化黒鉛鑄鐵の機械的性質に及ぼす C 及び Si の影響	京都大學教授 K. K. 神戸鑄鐵所 同 同	工博 澤村 宏 堀田 美之 澤田 清明 ○岡 輝男
16:40~17:05	46			
17:10~17:35	47			

第 2 日 (10 月 14 日) 第 1 會場

9:00~9:25	48	志摩砂及び津砂について	名古屋大學教授 三重縣金屬試驗場 同	工博 久恒 中陽 工 河野良 治郎 ○奥山 歳生
9:30~9:55	49	鑄鋼の古溫龜裂傾向に及ぼす諸元素の影響 (第3報) 統計的調査	日本車輛製造 K. K.	沖 進
10:00~10:25	50	鋼鑄物の巢に對する調査結果 (第1報)	新扶桑金屬工業製鋼所 同	兒玉 藤雄 ○佐藤 輝顯

10 分 間 休 憩

10:40~11:05	51	鋼塊用鑄型のクレージングの機構に關する一考察	K. K. 久保田鐵工所 同 同	工 川端 駿吾 工博 上村 勝二 工 鷹取 正六 工○常田 修
11:10~11:35	52	鋼塊鑄型のクラッキング對策の一つに就て (鋼芯入鋼塊鑄型の試用成績)	東都製鋼 K. K. 技術部 同	工 山本 正義 ○須關 昭二
11:40~12:05	53	造塊時に於ける鑄型壁内の溫度變化に就て	K. K. 久保田鐵工所 同 同	工 川端 駿吾 工博 上村 勝二 工○鷹取 正六 工 常田 修

食 食

13:00~13:25	54	キューボラ可鍛鑄鐵の改良に就いて	K. K. 櫻井製鋼所	下村 力
13:30~13:55	55	高力マレプルの研究	日立製作所戸畑工場 同	○鹽谷 勝喜 牧野 勉夫
14:00~14:25	56	球狀黒鉛鑄鐵に及ぼす Si の影響	トヨタ自動車 K. K. 同 同	工 堤 顯雄 吉見 良平 ○鈴木 久實
14:30~14:55	57	球狀黒鉛鑄鐵のサルファー・プリントに關する研究 (第1報)	島津製作所 京都大學教授	工 井上 友喜 工博○森田 志郎

10 分 間 休 憩

15:10~15:35	58	強靱鑄鐵の研究	名古屋大學教授 名古屋大學工學部 同	工博 久恒 中陽 工○上田 倣完 工 篠田 武雄
15:40~16:05	59	鑄鐵の磨耗に關する二、三の實驗	名古屋工業大學	古澤 浩一
16:10~16:35	60	鑄鐵の顯微鏡組織と彈性係數との關係に就いて	東京工業大學教授 同 助手	工博 岡本 正三 工○鳥取友 治郎
16:40~17:05	61	延性鑄鐵中の亞鉛定量法 (亞鉛添加による)	K. K. 日本製鋼所室蘭製作所研究部 同	理博 前川 靜彌 ○海老原三代重

## 第2日 (10月14日) 第2會場

9:00~9:25	62	チエンストーカー焚反射爐の燃焼試験結果及びその成果について	八幡製鐵所管理部 同	工博	設樂 正雄 岡田 芳太郎 ○中村 正男
9:30~9:55	63	罐燒試験法に關する研究	富士製鐵室蘭製鐵所 同	工	久田 清明 ○太田 滿雄 鈴木 文一
10:00~10:25	64	コークスの反應性について	八幡製鐵所技術研究所 同	工博	城 博 ○井田 四郎 雪浦 浩

## 10 分 間 休 憩

10:40~11:05	65	コーライト配合コークスの製造及び高爐に及ぼす影響	八幡製鐵所製鉄部 同	工	和田 龜吉 小菅 高 ○前田 一雄
11:10~11:35	66	八幡製鐵所洞岡第三熔鑄爐 (第3次) 吹入について	八幡製鐵所製鉄部 同	工○辻畑 敬治 工井上 誠	
11:40~12:05	67	電氣爐熱精算に關する二、三の實驗結果について (特に爐壁及天井煉瓦に含有せられる熱量とその損失について)	新大同製鋼 K. K.	工	磐城 恒隆

## 晝 食

13:00~13:25	68	黒鉛質ストッパー・ヘッドの使用實績に就いて	新扶桑金屬工業製鋼所		明田 義男
13:30~13:55	69	電極消耗現象の一考察	山梨大學工學部 K. K. 栗本鐵工所		中村 元和 工○川島 誠一
14:00~14:25	70	高滿俺鋼單一鋼滓熔解に就て	同	工	中村 孝之 川島 弘之
14:30~14:55	71	電氣爐熔解の酸化期に於ける脱炭方法及満俺消費量との關係、特に空氣吹込法の特性に就て	日本車輛製造 K. K.		川村 宏矣

## 10 分 間 休 憩

15:10~15:35	72	電氣爐の空氣吹込法による酸化精鍊について	日本車輛製造 K. K. 同	工○月本 達秀 加藤 孝三 工博 川村 宏矣	
15:40~16:05	73	電氣弧光爐に於ける空氣吹精試験に就て	新大同製鋼 K. K. 星崎工場 同	工	高橋 俊雄 工○瀧波 勝文
16:10~16:35	74	電氣弧光爐に於ける酸素吹精試験に就て	新大同製鋼 K. K. 星崎工場 同	工○高橋 俊雄 工 瀧波 勝文	
16:40~17:05	75	鹽基性電氣爐に於ける酸素の使用	K. K. 小松製作所 同	理	松浦 次義 工○田口 幸藏 中

## 第2日 (10月14日) 第3會場

9:00~9:25	76	Si-Mn 型パネ鋼の滲炭及び脱炭について	名古屋大學教授 同 工學部	理博	佐野 幸吉 ○紀平 篤
9:30~9:55	77	滲炭率化に關する研究 (第1報) アセチレンに依る滲炭	名古屋大學工學部教授 同 大學院學生 同 學生	工博	久恒 中陽 工○吉川 文岳 水谷 佳文
10:00~10:25	78	鋼の燒入冷却油に關する實驗的研究 (第1報) 植物油にエステル類添加の影響	東北大學教授 三菱石油研究所顧問 東北大學特研生	工博○佐藤 知雄 理博 渡邊 伊三郎 工 藤村 全戒	

## 10 分 間 休 憩

10:40~11:05	79	高マンガン鋼の熱處理の研究 (第1報)	新大同製鋼 K. K. 築地工場	工	郡 勇
11:10~11:35	80	オーステナイトの恒温變態に及ぼす應力の影響に就いて	東都製鋼 K. K. 技術部	工	山本 正義
11:40~12:05	81	電氣抵抗直熱式パテンチングの特性 (第1報)	K. K. 朝日製鋼所 同		菊川 稠規 ○稻田 和夫

## 晝 食

13:00~13:25	82	高炭素クロム鋼の殘留オーステナイトに及ぼす水素の影響	K. K. 日本製鋼所室蘭製作所研究部 同	工博	下田 秀夫 工 小野寺 眞作 ○山形 幸藏
13:30~13:55	83	電解法による鋼中の硫化鐵と硫化マンガンの定量法及分析結果の熱力學的考察	日本鋼管川崎製鐵所技術研究所	理	中村 正十

14:00~14:25	84	高爐滓及鹽基性平爐滓の硫黃迅速分析法(燃燒法)	富士製鐵室蘭製鐵所 同	○森本 武生 瀧澤 英郎
14:30~14:55	85	學振鐵鋼中窒素定量法に於ける試料採取法並びに 残渣處理方法の檢討	八幡製鐵所技術研究所 同	理博 池上 卓穂 ○永岡 直
15:10~15:35	86	硫酸法による炭素鋼の黑色残渣に就て(線材につ いて第1報)	日本針布 K. K. 技術部	木内 昭季

10 分 間 休 憩

15:40~16:05	87	鐵鋼中 W 迅速分析法に就て	新扶桑金屬工業鋼管製造所 同	理博 細田 薫 ○小野 益男
16:10~16:35	88	W含有鋼中の磷の定量法に就て(過鹽素酸 々化によるWの分離法應用)	新扶桑金屬工業 K. K. 製鋼所 同	○川村 弘一 蔭山 完
16:40~17:05	89	鐵鋼中のクロム迅速定量法に就て(過鹽素酸々化 による方法)	新扶桑金屬工業製鋼所 同 同	桐山 靜男 ○川村 弘一 橋田 種雄 松本 賢二

第 2 日 (10 月 14 日) 第 4 會場

9:00~ 9:25	90	自動車用炭素鋼に及ぼす特殊元素 (Ni 及 Cr) の影響 について	日産自動車 K. K.	理 本山盛太郎
9:30~ 9:55	91	鐵鋼に及ぼすチタンの影響 (第2報)	早稻田大學助教授	工 長谷川正義
10:00~10:25	92	ジルコニウム鋼に関する研究 (第3報)	早稻田大學助教授	工 長谷川正義

10 分 間 休 憩

10:40~11:05	93	衝撃試験に關する二、三の實驗(特に炭素鋼 の異型シャルピー値より標準シャルピー値を 推定する方法)	日本鋼管川崎製鐵所検査課 同	○兩角不二雄 萩原 俊雄
11:10~11:30	94	鋼の土壤に對する磨耗の研究 (第2報)	工業技術廳機械試験所 同 同	工 三橋鐵太郎 工 今井 裕 ○横井 信
11:40~12:05	95	低炭素滿俺鋼のオーステナイト時効による機械的性質 の改善	九州工業大學教授 九州工業大學	工博 嘉村 平八 ○伊崎 康夫

晝 食

13:00~13:25	96	珪素鋼板の水素處理について	名古屋大學教授 同	理博 佐野 幸吉 工○裴輪 晋
13:30~13:55	97	珪素鋼板に於ける不純物の舉動	川崎製鐵 K. K.	工 今井 光雄
14:00~14:25	98	鑿岩機のピストン材に就いて	古河鑛業 K. K. 足尾工場 同 同	工○落合 三雄 進士 巖博 竹内 博
14:30~14:55	99	鑿岩狀況に及ぼすピットの材質及び形狀に關す る一考察 (第1報)	古河鑛業 K. K. 足尾工場 同	工○落合 三雄 進士 巖

10 分 間 休 憩

15:10~15:35	100	固體滲炭剤による肌燒鋼表面の腐蝕について	豊田自動織機製作所 同	林 伸太郎 ○中川 恭祐
15:40~16:05	101	酸洗に依る鐵板の水素吸収に就て	徳山鐵板 K. K. 同	工○山川 恭央 土居 浩一
16:10~16:35	102	高温高壓ボイラー用鋼管につて	新扶桑金屬工業鋼管製造所 同	工博○小島 義正 理 寺井 庄治
16:40~17:05	103	高壓筒材料の研究(第3報)(カザレ -合成筒に於ける試験結果に就いて)	K. K. 日本製鋼所室蘭製作所研究部	齋藤 利生

第 2 日 (10 月 14 日) 第 5 會場

9:00~ 9:25	104	リムド鋼の凝固組織に及ぼす含有ガスの影響 (第1報) 管狀氣泡の位置形狀に及ぼす含有 ガスの影響 (幻)	新扶桑金屬工業鋼管製造所 同	理○下川 義雄 工 田上 豊助
9:30~ 9:55	105	共晶黒鉛鑄鐵の製造に就いて (幻)	東京都立工業獎勵館	工博 小川喜代一 工○柴田 孝夫 工 小宮山賢郎
10:00~10:25	106	液體滲炭窒硬化層に就て (幻)	三菱電機 K. K. 名古屋製作所 同	○大森 淳夫 大河原榮一

10 分 間 休 憩

10・40~11・05	107	Mn/Si 比と大型鍛鋼品の缺陷との關連に就て (幻)	長崎製鋼 K. K.	河合 正吉
11・10~11・35	108	特殊鋼の引上焼入及焼戻に伴う變態に就て (幻)	新扶桑金屬工業 K. K. 製鋼所 同	工 河井 泰治 ○小川 楠雄
11・40~12・05	109	高温に於ける鋼中の $Fe_3C$ 及び黒鉛の舉動に對する超音波の影響に就いて (幻)	東京大學教授 同 工學部冶金學教室 同	工博 田中 清治 工 吉田 高明 ○高木 甲子雄
晝 食				
13・00~13・25	110	分塊壓延鋼片に於ける機械的表面疵の成因とその防止法に就て (幻)	日本鋼管川崎製鐵所技術研究所	高島德三郎
13・30~13・55	111	外輪の壓延加工に關する研究 (第2報) (幻)	新扶桑金屬工業 K. K. 製鋼所	工○田坂 鋼二 辻本 信一
14・00~14・25	112	纖維狀組織鋼に關する二、三の實驗 (幻)	東京工業大學教授 東京工業大學	工博 横山 均次 遠藤 元一
14・30~14・55	113	普通炭素鋼に現出する異常偏析疵に就て (幻)	長崎製鋼 K. K.	理 小松 一男
10 分 間 休 憩				
15・10~15・35	114	鋼材表面の熱間加工性に及ぼす加熱雰囲気の影響 (第2報) (幻)	新扶桑金屬工業鋼管製造所 同	工博 池島 俊雄 ○森島 達明
15・40~16・05	115	低炭素鋼の研究 (第1報) (幻)	東京大學教授 同 工學部冶金學教室 同	工博 田中 清治 工 吉田 高明 ○高木 甲子雄
16・10~16・35	116	鑄鋼に關する研究 (第1報) (高温に於る各種性質並にオーステナイト粒度に關する二、三の實驗)	K. K. 日本製鋼所室蘭製作所研究部 同	理博 前川 靜彌 ○山下 健
16・40~17・05	117	鍛造用大型鋼材加熱爐に關する二、三の考察	K. K. 日本製鋼所室蘭製作所監理部 同	越谷 粕藏 工○清水 浩

閉 會 の 辭

(第一會場にて) 會長 工博 田中 清治

## — 會 告 —

## 「鋼の熱處理と作業標準」

さきに本誌會告でお知らせしておきました上記「鋼の熱處理と作業標準」はその後注文あとを絶たず残部僅少となり、その賣切れも目前に迫りました。御入用の方は此際至急御申込下さい。

頒價 1 冊 金 300 圓

小包料金は 4 冊まで 60 圓 4 冊迄を増す毎に 20 圓増